

あおもり漁連

植村正治氏 書

甦れ!! 協同組合運動

No.
157



我が国漁業の存続を求める全国漁業代表者集会（東京日比谷）

CONTENTS

平成25年度 青森県漁連通常総会開催	1
「漁業経営セーフティネット構築事業」加入推進	3
平成25年度 青森県さけます増殖振興協会通常総会開催	6
「ホタテの日」記念イベント・ほたて供養祭開催	7
平成25年度漁協運動功労者・県内漁協新組合長就任報告	9
流通部門からのお知らせ	10
水産に関する主な動き（1月～7月）	11

2013 8

資源・金融・共済の三本柱推進

平成二十五年度
(第六十四事業年度)

青森県漁連通常総会開催



総会風景



松宮県水産局長祝辞

開催にあたり、赤

石会長は「東日本大

震災により発生した

福島第一原発事故の

終息が未だ見えない

中、本県においては

太平洋沖で漁獲されたマダラから国の中準値を

超える放射性物質が二度検出され、出荷規制指

示が出されたことにより、本県水産業に多大な

被害をもたらしました。今後も出荷規制の在り

方も含め想定される風評被害にも対処しながら

浜の正常化に努めて参る所存であります。

国内の漁業情勢は、円安の進行に伴う燃油などの価格上昇が水産物消費の減退と、価格下落による収入の減少などと相まって漁業経営に多

大な影響を与えこのまま高騰が続ければ国民に対する水産食料の安定供給に支障をきたす懸念があります。この情勢を踏まえ、全漁連は去る五月二十九日、「全国漁業代表者集会」を開催、

本県からは約六十名が参加し國ならびに国民に漁業が直面している窮状を訴えたところであります。この結果、緊急対策として七月から実施されるセーフティーネット構築事業の拡充、さらには燃油使用量に応じた緊急助成の予算化が実現されることが表明されたところであります。

本会の平成二十四年度の事業状況につきましては、後程、専務及び担当部課長の説明がありますが、当期剰余金においては計画を上回ることが出来ました。

また、会員各位に対しましては、業務部門で奨励金及び施設助成金等で約三、七〇〇万円をお支払い致しております。このことは、会員皆様方のご支援・ご協力の賜と心より深く感謝申し上げる次第でございます。

なお、先般の組合長会議でご説明致しました

さて、本県の漁業につきましては、高水温によるホタテのへい死、スルメイカ・ヒラメ・サケ等本県主要魚種の漁獲不振、魚価の低迷、燃油・漁業資材等の価格上昇などさらに厳しい状況下にあります。水産基本法の基本理念であります「水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展」を実現・継続させるためには、これまで以上に資源管理型漁業の推進を図らなければなりません。本会と致しましては、「水産資源管理体制の確立」「漁業金融の円滑化」「漁業共済の加入促進」の三本柱による循環型漁業の構築の運動を一層強力に推進し漁業経営基盤の強化を図るとともに政府に対しては漁業の存続を図る緊急政策を強く要望して参る所存でございます。

が、港町食品加工部門については、ホタテ、サケ、ナマコが価格の高騰により製造コストが高く、今後、採算の取れる見通しがたたず経営に多大な支障が出ることから、新年度から休業致すこととなりました。

また、県ぎよれん販売株式会社が三月で解散し、現在清算の手続きを行っておりますが、新年度から本会に流通課を設置し販売会社に代わり事業を行うこととなりましたのでよろしくお願い申し上げます。」と挨拶述べた。

続いて、来賓を代表して、三村申吾青森県知事（松宮隆志水産局長代読）より祝辞後、門上馨三沢市漁協組合長を議長に選出し議事に入った。

議事は、第一号議案の平成二十四年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表及び剩余金処分案に関する件を始めとする八議案が上程され、いずれも原案通り承認決定された。



会員組合長



門上議長

門上馨三沢市漁協組合長を議長に選出し議事に入った。

議事は、第一号議

平成25年度事業計画

基本方針

漁業を取り巻く情勢がさらに厳しさを増す中、未だ終息が見えない福島第一原発事故の影響や地球温暖化による異常気象の頻発、海外から流れ込む大気汚染等、地球規模の自然環境悪化が懸念されております。

また、本会に於いても鮮魚介類の水揚げ減少、海水温によるホタテのへい死と成長不良それに伴う加工事業の製造原価上昇等、極めて厳しい状況でありました。

更にTPPや水産特区等、わが国の漁業にとって非常に重要な問題が未だ残されたままとなっており、今後ともJFグループが総力を結集して取り組んで行かなければなりません。

本県の漁業につきましても、依然として漁獲及び魚価の低迷等で、漁業経営が極めて厳しい状況にあることを踏まえ、沿岸・沖合漁業の共存共栄が可能な操業水域の棲み分けによる、「水産資源の確立」漁業者の所得安定のための「漁業金融の円滑化」・「漁業共済加入促進」の三本柱の実践による循環型漁業構築を強力に推進するとともに、燃油や資材等の価格上昇が、漁業経営を圧迫していることから、省エネ対策等の推進、生産コストの削減、漁業経営安定対策事業の普及推進等に努めるほか、漁業経営指導や漁政対策等にも積極的に取り組み、漁業者の経営安定、そして漁協経営基盤の強化に取り組んで参ります。

そのほか、関係機関と連携し、本県産魚介類の消費拡大やブランド化を目指した取り組みを開展し、産地価格の向上を図って参ります。

記

<重点推進事項>

1. 水産資源の管理・確立を図るための諸対策
2. 漁協の経営基盤の強化並びに漁業金融の推進
3. 漁家・漁協経営の安定・向上と漁業共済加入促進
4. 水産物の価格向上及び付加価値向上
5. 漁業用石油類及び資材類の安定供給
6. 各種漁業の生産基盤強化及び増養殖事業の推進
7. 水産物及び水産製品の消費拡大
8. 水産物の衛生管理
9. 漁業環境保全
10. その他漁業者及び漁協の経営に資する事項並びに漁業振興に資する事項

「漁業経営セーフティーネット構築事業」 加入促進 !!

セーフティーネット構築事業とは、平成22年度から実施された制度であり、燃油の価格が一定基準を超えた場合、加入者が一定の積立をすることで、国から補填金として同額(1:1)の支援をうけることができ、燃油価格が上昇した際のコスト安定対策及び漁業経営に与える影響を緩和させる事を目的とした事業であります。

しかし、制度そのものについては漁業者にとって十分納得できる内容ではなく、大量に燃油を消費する漁業者から一定の加入は見られたものの使用数量の少ない漁業者からの感心は薄く、制度の効果が見えるよう、改善を望む声が多く寄せられました。

本会では、当該事業について数度に渡り説明会を開催し事業への加入促進を実施して参りましたが、加入状況は3月末時点で250件にとどまっています。

政権交代後、円安傾向の影響から燃油価格の高止まり状態が続き、このままでは出漁の断念のみならず廃業に追い込まれる経営体の出現も懸念される状況から、去る5月29日に全漁連が主体となり「我が國漁業の存続を求める全国漁業代表者集会」が東京・日比谷で開催されました。

全国から漁業者の代表約2,500名、本県からも56名が集会へ参加し、青森県小型いか釣漁業協議会三國会長の意見表明他、デモ行進を実施し、国に対し浜の窮状を訴えるとともに「今すぐ出来る対策」としての緊急支援策を強く要請しております。



意見表明する青森県小型いか協 三國会長



本 県 参 加 者

その結果、新たな緊急支援対策として当該事業を拡充した内容となる「漁業用燃油緊急特別対策」が施行されました。

この事により、平成22年度から実施されているセーフティーネット構築事業の一部が改善され制度の拡充がなされております。

現行水産施策において燃油の価格高騰の影響を直接緩和する唯一の事業であり、今後の漁業経営の安定を図るためにも漁業者に利用していただけるよう、漁業者への周知と加入促進の徹底をお願い致します。

高騰対策及び要請状況

25. 5.22 (水)	組合長会議において特別決議（県水産ビル） ・セーフティーネット構築事業の抜本的改善 ・燃油税制特例措置の恒久化
5. 29 (水)	「我が国漁業の存続を求める全国漁業代表者集会」及び国会周辺でのデモ活動への参加（東京日比谷公園野外音楽堂 全国2,500名、本県56名） 街頭活動の実施（全国一斉活動、青森市内2ヶ所） 系統職員によるパンフレットの配布（約2,000枚）
5. 30 (木)	本県選出国會議員へ要請（東京議員会館）
6. 5 (水)	漁業用燃油緊急特別対策が決定 (自民党水産部会水産基本政策小委員会)
6. 7 (金)	三村青森県知事へ、セーフティーネット構築事業の更なる改善への協力要請

加入促進状況

6. 25 (火)	「セーフティーネット構築事業」に係る事業説明及び加入促進 マリンレディース研修会（浅虫）において（県内35女性部 67名）
7. 25 (木)	燃油高騰対策「セーフティーネット構築事業」に係る事業説明会を開催 青森漁協専務参事会研修会（八戸市）において (水産庁、全漁連、県内筆頭・担当職員、系統団体専務他55名)
7. 31 (水) 8. 27 (火)	漁協からの依頼等による、役職員・漁業者への説明会実施 川内町、平内町、外ヶ浜、蓬田村、白糠、鰭ヶ沢、風合瀬、野辺地町、横浜町 佐井村、大畠町、小田野沢

加入促進説明会



6月25日 マリンレディース研修会にて



7月25日 青森県漁協専務参事研修会にて

加入状況

平成25年度 6月末現在加入者	17漁協	248件
〃 8月末現在申請者	29漁協	908件

漁業者の皆さんへ

燃油高騰対策を拡充しました！

～7月から漁業用燃油緊急特別対策が始まります～

「漁業経営セーフティーネット構築事業」(SN事業)に加入し、今後の燃油高騰に備えましょう。

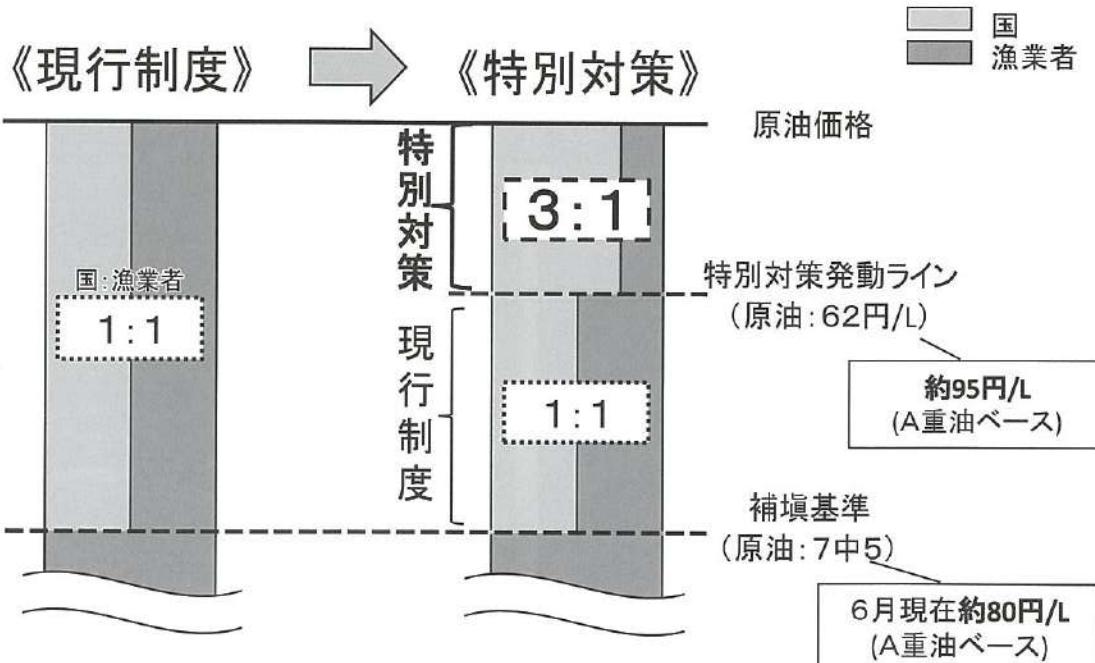
既に加入されている方は、継続加入を！

【現行のSN事業の概要】

あらかじめ国と漁業者が積立(負担割合は1:1)を行い、原油価格が補填基準を超えた場合、差額の**1/2**を国が負担し、補填金を支払います。

【特別対策の概要】

さらに原油価格が高騰し、特別対策発動ラインも超えた場合は、上昇分の**3/4**に国の負担を高め、補填金を支払います。



* 特別対策発動ラインを超えなくても、通常のSN事業が適用されます。

平成25年度 青森県さけます増殖流通振興協会通常総会 開催

7月29日、青森県水産ビルにおいて、平成25年度青森県さけます増殖流通振興協会通常総会が開催され、平成24年度収支決算、平成25年度事業計画など全5議案が原案通り承認決定され、最後に、「サケ資源向上に関する特別決議(案)」が満場の拍手をもって採択された。

総会終了後、県漁連役員、青森県さけます増殖流通振興協会及び青森県定置漁業協会正副会長が、総会で採択された特別決議を三村県知事に要請した。



挨拶を述べる赤石会長



議案を審議する会員



要請書を受取る青山副知事



要請活動の県漁連役員外

サケ資源向上に関する特別決議

本県におけるサケの漁獲尾数は、平成2年度の327万尾（回帰率2.15%）をピークに年々減少し、平成24年度には87万尾（回帰率0.95%）の約4分の1まで落ち込んでいる。

更に、サケの魚体は1尾当たりの平均重量において、平成2年度の3.36kgに対し、平成24年度には2.88kg（15%減）まで小型化している。

今まで、ふ化放流事業と海中飼育事業を実施してきたが、成果がみられず漁獲量は減少する一方である。

このことから、健苗づくりから放流までの一連の過程において、本県の海洋環境に合ったふ化放流技術の習得と、放流後の回遊状況等の調査が必要と考える。

また、ふ化場施設の老朽化と水不足により、安定した稚魚の確保が厳しく、必要尾数の確保のために官民一体となった対策が必要である。

よって、サケ資源向上による漁業・漁村の活性化のため、下記の対策を講ずることを求めるものである。

記

1. サケ資源向上のため、国と連携した、漁獲減少要因の早期究明
2. ふ化放流事業をより一層効果あるものとするための調査・指導の強化
3. 放流種苗の安定確保のため、老朽化したふ化場施設の更新・改修への支援
4. 回帰率向上のため、漁業関係者が主体的に取り組んでいる海中飼育放流への支援

2013年7月29日

青森県さけます増殖流通振興協会
会長 赤石憲二

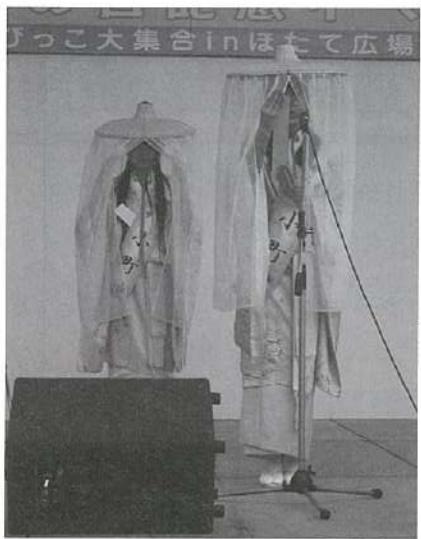
平成二十五年度「ホタテの日」記念イベント開催

青森ホタテのPRと消費拡大のため、青森県漁連とむつ湾漁業振興会は、平成十年度に毎年六月十八日を「ホタテの日」と制定し、これを記念して、平成十一年度から記念行事を行っている。

今年は、青森県ほたて流通振興協会、ほたて広場運営協議会との共催により、六月十六日(日)に平内町の「ほたて広場」を会場に開催した。

開会式では、三津谷むつ湾漁業振興会長の主催者挨拶、船橋平内町長並びに県水産振興課野呂課長代理の祝辞に続き、秋田県湯沢市の小町娘が和歌を披露した。

続いて、ステージ横のテントにおいて、来場者先着一、〇〇〇名にベビーホタテと、記念のウチワが無料で配られた。



秋田県湯沢市 小町娘



祝辞を述べる船橋平内町長



主催者の赤石県漁連会長



無料配布コーナー



挨拶をする三津谷むつ振興会長



ほたて太鼓



貝焼ほたて試食

ほたて広場山側スペースには、ポケモンラップингカーが展示され、ピカチュウ着ぐるみ撮影会も行われ子供連れで賑わっていた。また、広場正面横ではほたて貝焼の無料試食コーナーが大人気で長い行列が続いていた。ステージでは、ほたて太鼓、スコップ三味線、おやじバンド、ゆるキャラとゲーム大会、フラダンスショーなどが行われたほか、横手やきそばコーナーもありイベントは大いに賑わっていた。



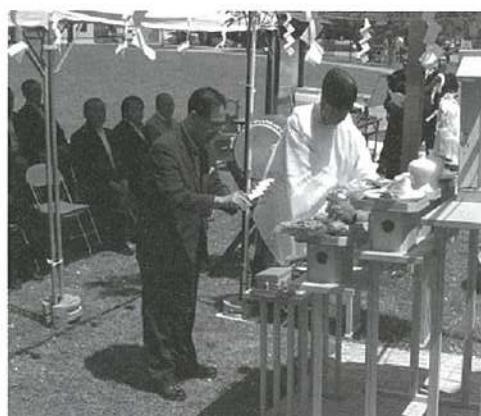
神事



参列者



拝礼する三津谷むつ振会長



拝礼する植村ほたて流振会長

平成二十五年七月十六日、平内町のほたて広場において、ほたて供養祭が執り行われた。神事では、広場敷地内の「ほたて供養塔」前において、三津谷むつ湾漁業振興会会长、植村青森県ほたて流通振興協会会長をはじめ、ほたて関係者並びにご来賓の方々約四十名が、玉串を奉奠しながらほたて貝に感謝の祈りを捧げた。

ほたて供養祭開催

平成25年度漁協運動功労者



J F 野 牛

代表理事組合長

三 國 優

功績内容

昭和41年青森県水産修練所（現賓陽塾）卒業後遠洋船に乗り組んだ後帰郷し、一本釣・いか釣・小型定置網に従事。昭和53年に当時新技術であったF R P船を建造しスルメイカ漁に本格的着手、同60年に19トン船を新造、機動力の向上により日本海を中心とした操業形態と技術革新を確立し他の組合員の模範となる。昭和60年理事に就任後、平成12年に第6代代表理事組合長に就任、青森県指導漁業士でもある事から優れた統率力と指導力を遺憾なく発揮し、組合員そして組合の更なる発展に努め現在に至っている。又、平成14年青森県小型いか釣協議会副会長、同22年に会長へ就任。スルメイカ漁業の資源保護と各種漁業との漁場重複競合問題について調整役を担っている。更には、青森県J F共済推進本部長を歴任し、組合員の生活安全と改善に寄与するとともに、海難事故防止と人命確保を図るために救命胴衣の購入助成等、常時着用推進に積極的に取り組んでいる功績は誠に大である。

県内漁協新組合長就任報告

漁協名	新組合長名	就任月日	前組合長名
風合瀬	坂崎清美	H25. 3. 30	山本清四郎
石持	齋藤栄藏	H25. 3. 23	手間本政信
三沢市	門上馨	H25. 3. 4	澤口政仁

売れ筋商品ランキング（平成24年度参照）			
	本部（総合）	アスパム直営店	空港直営店
1	希望の雫（りんごジュース）	活ほたて	活ほたて
2	活ほたて	ねぶた漬	マグロ中トロ・大トロ・赤身
3	ベビーほたて	ほたて十万石プレーン	津軽漬
4	ねぶた漬	即席しじみ味噌汁	ねぶた漬
5	ほたてマヨネーズ缶詰	磯焼ほたて貝	活あわび
6	干貝柱	津軽漬	ほたて十万石プレーン
7	ほたてカレー	津軽海峡甘塩いくら	即席しじみ味噌汁
8	津軽漬	ほたてソフト	磯焼ほたて貝
9	ほたてソフト	いちご煮缶詰	津軽海峡甘塩いくら
10	ほたて十万石（蒲鉾）	ほたて松前漬	ほたてソフト

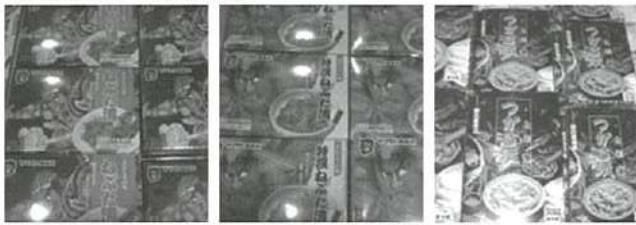
中 卍 ◇ 流通部門から ◇ ★★★ 売れ筋商品のお知らせ ◇ ★★★ 卍

活ほたて貝



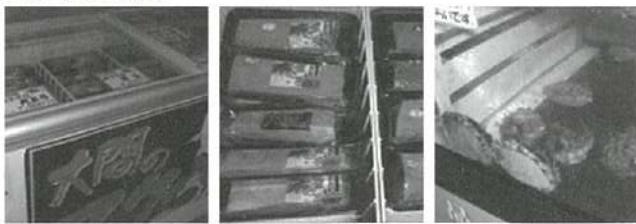
調理が簡単で調理バリエーションが魅力！
家庭でも知人へのお土産にも最適！

ねぶた漬・津軽漬



御飯にあう！
御飯のおともは全国的に大人気！

空港店では、



自家用で高額商品もご購入！
刺身用冷凍マグロ各種&活アワビ

リンゴジュース「希望の雫」の拘り



ほたて加工品



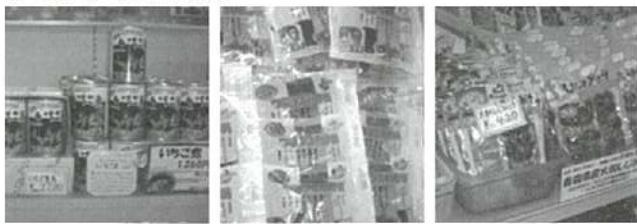
安定原料の魅力と万能な食材で加工に最適！
豊富な品揃え
近年の環境変化に伴う、
不安定な漁獲量と魚価の変動は業界の不安材料

海藻!!!



健康食品の第一人者！ ブームは続く……

アスパム店では、



パッケージイメージや値段のお土産が人気！
全国区の青森ねぶた、パッケージは、お土産に最適

密閉製造により、酸化防止剤（ビタミン）は不使用！
のどごしで差別化を図り後味最高、
果実本来の旨味を引き出す
全国ブランドの県産品「青森りんご」関連商品の取扱
全国スーパーへ販売



水産に関する主な動き（1月～7月）



1月	事 項	場 所
7日(月)	仕事始め・ほたて生産販売関係者新年祝賀会	青森市
16日(水)	漁協経営セーフティーネット構築事業全国推進会議	東京都
16日(水)	青森県資源管理計画検討協議会	青森市
23日(水)	青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会	青森市
29日(火)～30日(水)	本会監事会、監査会	青森市

2月	事 項	場 所
5日(火)	本会事業部担当理事会	青森市
6日(水)	密漁防止緊急対策会議	青森市
8日(金)	青森県水産業改良普及会 通常総会	青森市
12日(火)	青森県定置漁業協会 通常総会	青森市
26日(火)	青森県原子力施設環境放射能等監視評価委員会	青森市
28日(木)～1日(金)	全国青年・女性漁業者交流大会	東京都

3月	事 項	場 所
5日(火)	青森県ほたて漁業振興基金 臨時総会	青森市
6日(水)	水産多面的機能發揮対策事業漁業経営セーフティーネット構築事業事務説明会	青森市
7日(木)	全国漁連（県漁協）・信漁連専務参事会議	東京都
8日(金)	ほたて販売担当者会議	青森市
13日(水)	全国漁連（県漁協）・信漁連会長会議	東京都
16日(土)	青森県水産振興会 臨時総会	青森市
19日(火)	JFグループ購買全体会議	東京都
22日(金)	全国漁業協同組合連合会 臨時総会	東京都
25日(月)	本会理事会	青森市
25日(月)	本会業務部担当理事会	青森市
29日(金)	青森県環境・生態系保全対策地域協議会 通常総会	青森市

4月	事 項	場 所
19日(金)	青森県昆布協会 通常総会	青森市
22日(月)	東北地区漁連（県漁協）・信漁連会長会議	岩手県
23日(火)	本会理事会	青森市
30日(火)～1日(水)	本会監事会、監査会	青森市

あおもり漁連

5月	事項	場所
1日(水)	青森県新漁業協同組合運動協議会	青森
8日(水)	漁連(県漁協)・信漁連会長ブロック会議	東京
10日(金)	青森県漁船海難防止・水難救済会 通常総会	青森
10日(金)	青森県乾燥干魚会 通常総会	青森
13日(月)	青森県東部海域漁業協議会 通常総会	青森
13日(月)	青森県小型いか釣漁業協議会 通常総会	青森
20日(月)	本会監事会	青森
20日(月)	本会理事会	青森
22日(水)	青森県漁協組合長会議	青森
24日(金)	有害生物漁業被害防止検討委員会	東京
27日(月)	青森県水産振興会 清算総会、新法人総会	青森
27日(月)	(一社)青森県漁港漁場協会 通常総会	青森
27日(月)	青森県漁船保険組合 通常総代会	青森
29日(水)	我が国漁業の存続を求める全国漁業代表者集会	東京
31日(金)	青森県資源管理協議会 通常総会	青森
31日(金)	青森県ほたて流通振興協会 通常総会	青森

6月	事項	場所
3日(月)	青森県漁場監視団連合会 通常総会	青森
4日(火)	青森県栽培漁業振興協会 社員総会	青森
5日(水)	TPP 参加断固阻止青森県民総決起集会	青森
6日(木)	むつ湾漁業青色申告会連合会 通常総会	青森
11日(火)	(一社)青森県ほたて漁業振興基金 通常総会	青森
12日(水)	東北地方海難防止強調運動連絡会議	宮城
18日(火)	(一社)日本定置漁業協会 通常総会	東京
19日(水)	本会通常総会・理事会・監事会	青森
19日(水)	青森県漁業経営安定対策本部 通常総会	青森
20日(木)	青森県JF共済推進本部 定例総会	青森
20日(木)	青森県漁業信用基金協会 通常総会	青森
21日(金)	青森県信用漁業協同組合連合会 通常総会	青森
21日(金)	青森県漁業共済組合 通常総会	青森
24日(月)	漁業用燃油緊急特別対策等に係る全国説明会	東京
25日(火)	全国漁業協同組合連合会 通常総会	東京
27日(木)	本会理事会	青森
28日(金)	全国漁青連 通常総会 グループリーダー研究集会	東京
28日(金)	(公社)青森県漁協経営安定対策協会 通常総会	青森

7月	事項	場所
1日(月)	春季陸奥湾養殖ホタテ貝実態調査 結果報告会	青森
3日(水)	本会理事会	青森
9日(火)	青森県海難防止強調運動推進連絡会	青森
16日(火)	ほたて供養祭	青森
16日(火)	むつ湾漁業振興会 通常総会	青森
29日(月)	青森県さけます増殖流通振興協会 通常総会	青森

青森県産業復興相談センターとは

支援対象の相談内容の一例

- 公益財団法人21あおもり産業総合支援センターを設置主体とし、国からの委託を受けて事業を行う公的機関です。
- 厳しい経済情勢の中、経営環境の悪化しつつある事業者や東日本大震災で被災した事業者の事業再生への取り組みを支援します。
- 八戸事務所・青森事務所において常駐専門家がご相談に応じます。
- 説明会・相談会の開催や出張相談も行っていますのでお気軽にご相談ください。

対象事業者は

- 青森県内に事業所があり、事業の再生・復興を図ろうとする事業者が対象となります。
- 大企業を除き、個人事業者を含めて全ての事業者が対象となります。

ご相談に当たっては

- 現在事業は続いているが、借入金返済負担が大きく、資金収支が厳しい。
東日本大震災以降金融機関の返済緩和を受けているが、思うように事業が回復しておらず、事業再生については、事業の見直しや複数の金融機関との調整が必要。
- 金融機関から事業再生計画を策定するよう求められているが、自力では難しい。
※その他さまざまなケースのご相談に応じます。また、ご希望に沿えない場合もあります。
- 相談内容等の秘密は厳守いたします。
- 相談無料。
- 再生・復興に取り組む事業者からのご相談に対しアドバイス等を行う機関なので直接ご融資を行うことはありません。

東日本大震災から2年。。。
事業の回復は順調ですか？

事業者の皆様の

再生・復興を支援します

～早めにご相談下さい～

東北の元気、
日本の元気を
青森から

公益財団法人21あおもり産業総合支援センター

青森県産業復興相談センター

【八戸事務所】

〒031-0031 八戸市番町9-5 協栄八戸番町ビル5階
TEL 0178-32-7153
FAX 0178-32-7154

【青森事務所】

〒030-0801 青森市新町2丁目8-26 青森県火災共済会館4階
TEL 017-752-9225
FAX 017-752-9224

平成25年8月30日発行

（発行） 青森県漁業協同組合連合会
青森市安方一丁目1番地32号
TEL 017-722-4211(代)

（印刷） 南北陽印刷